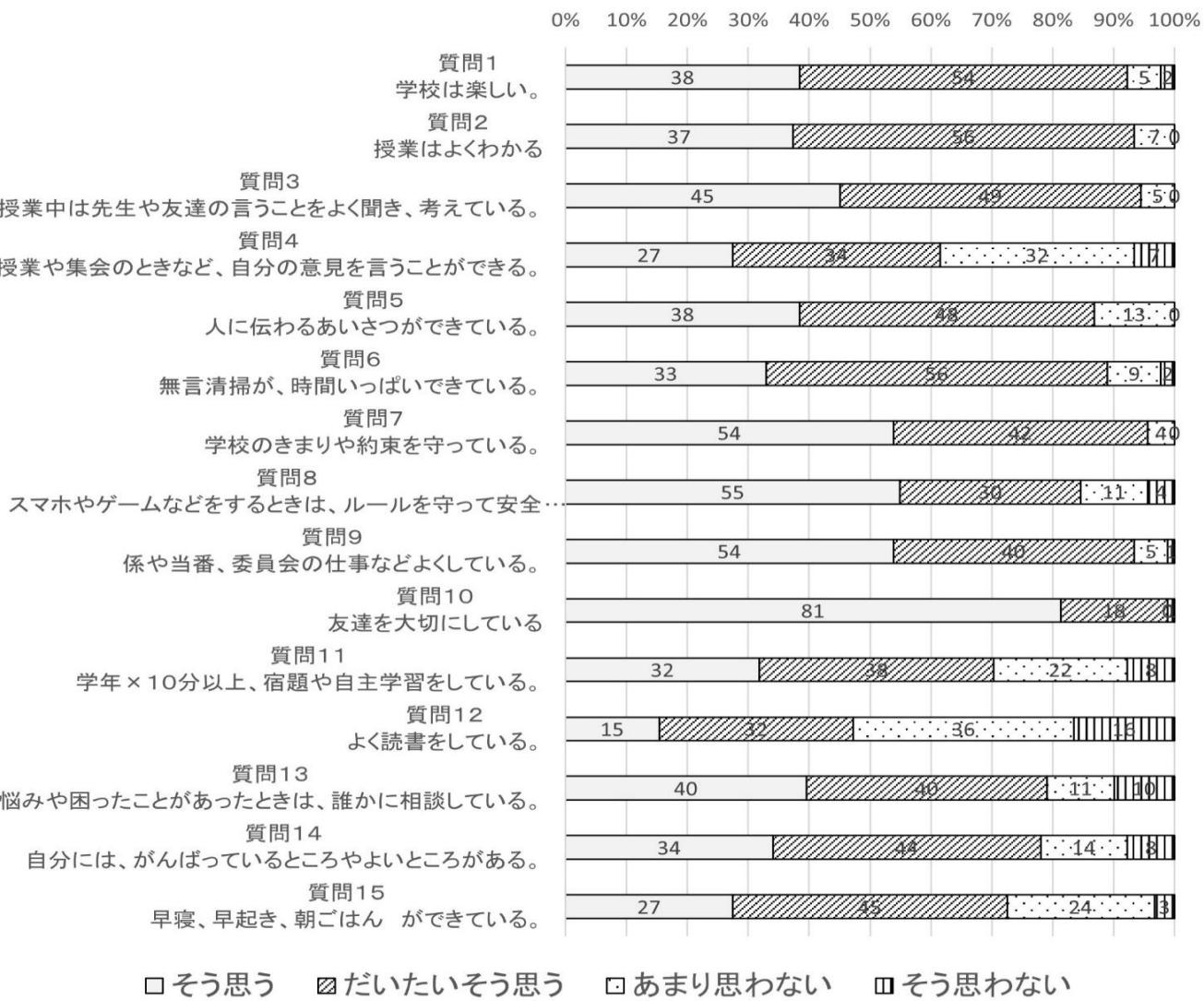


児童アンケート結果



〈考察〉

○90%以上の児童が「学校は楽しい」「授業はよく分かる」「先生や友達の言うことをよく聞き考えている」「決まりや約束を守っている」「係や委員会の仕事などよくしている」「友達を大切にしている」と答えている。「できていない」と捉えている児童への配慮を忘れることなく、学校全体を通した温かい雰囲気作りや楽しい授業作りなどにしっかりと取り組み、努力を続けていく。

○質問4について、「書く」「話す」活動の充実を図り、自分の考えを自分の言葉で表現できる力の育成に努める。

○「あいさつ」や「無言清掃」もよくできていると捉えている児童が多い。芝生っ子きらきらプロジェクトによって、年間を通して呼びかけてきた成果が現れていると考える。今後もみんなで取り組んでいく。

○スマホやゲームの利用について、約束や決まりを守っていると捉えている児童が多いが、保護者アンケートでは課題があるという回答が多くた。安全で自律した利用ができるよう、外部講師による講演やモラル教育に継続して取り組んでいく。

○質問11、質問12について、家庭学習の手引きの活用や一人一台端末の有効活用、ノーメディアデーなどの取り組みを進め、家庭における学習時間の確保を呼びかけるとともに、読み聞かせや読書集会、木曜日の全校読書の充実を図るなど、読書への興味・関心を高める取り組みを行っていく。

○質問14について、ポジティブな行動支援を継続するとともに、その目的を再確認し、更なる充実に取り組んでいく。

○質問15について、食育の推進や保健によりによる意識啓発等を通して、よりよい生活習慣の定着を目指す取り組みを続けていく。